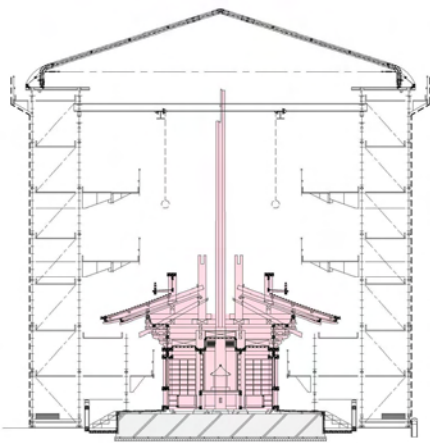
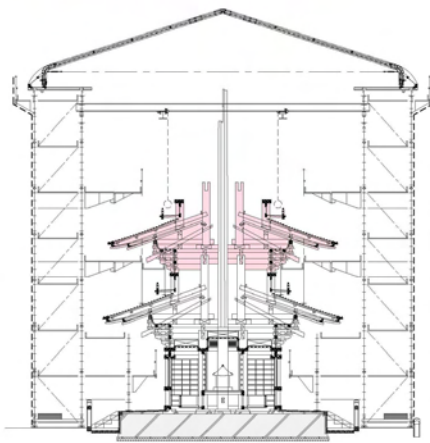


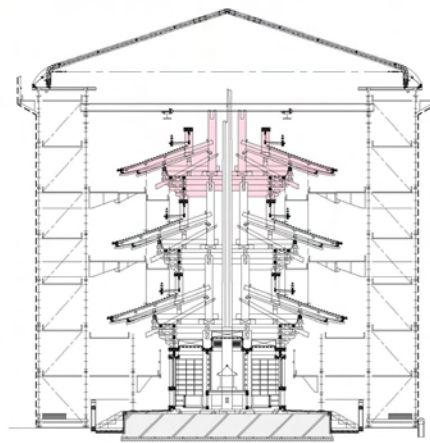
STEP-1 初重組立



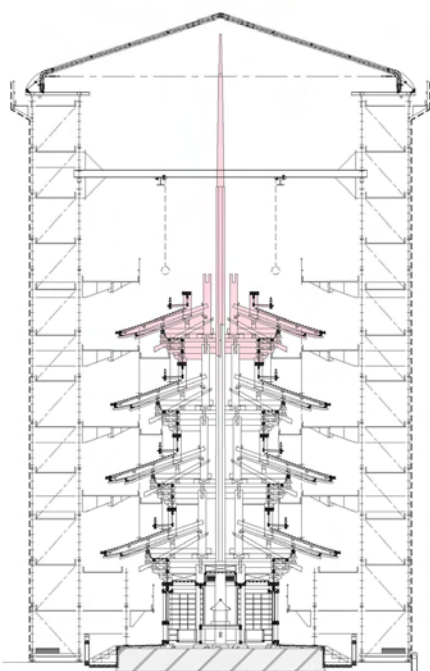
STEP-2 二重組立



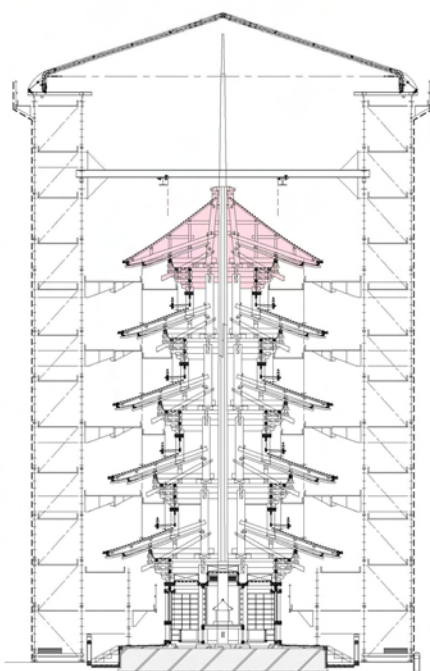
STEP-3 三重組立



STEP-4 四重組立



STEP-5 五重組立




工程表

年 月	平成21年(2009)			平成22年(2010)			平成23年(2011)								
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
重要事項	立柱式			上棟式			竣工			法要			法要		
仮設工事	素屋根架設			素屋根解体			基礎石工事			検査					
枕・基礎工事															
屋根工事				屋根工事											
木工事	乾燥養生			建方工事			加工 造作・建具								
鋳金物工事				原寸・製作			取付								

工事の概要

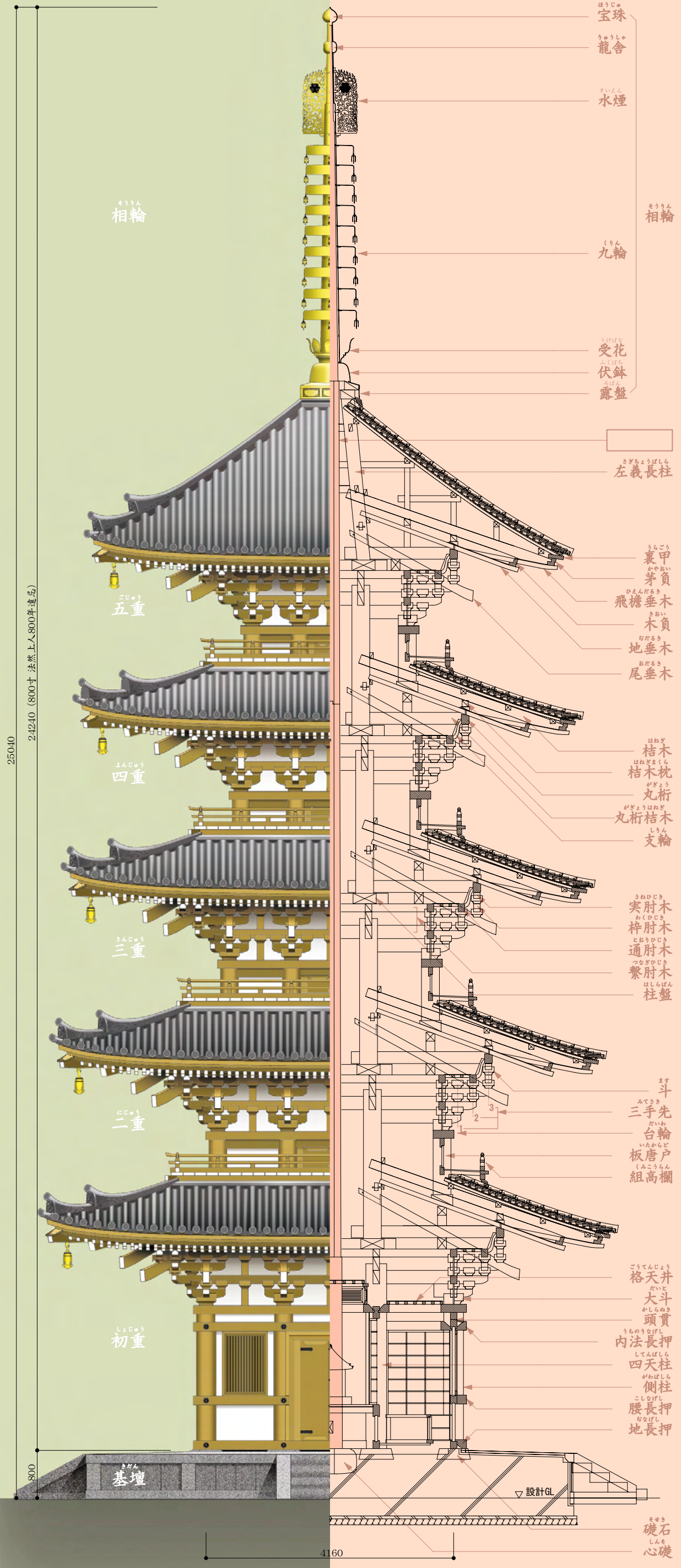
工事名称：法然寺五重塔新築工事
 建築主：仏生山 法然寺
 設計監理：大成建設株式会社一級建築士事務所
 施工：大成建設株式会社四国支店
 施工場所：香川県高松市仏生山町3208番地の5
 構造形式：木造三間五重塔、屋根本瓦葺
 高さ：25.04m（基壇上高さ：24.24m）
 工期：平成20年3月15日～平成23年2月28日

仏生山 法然寺 設計監理・施工  大成建設株式会社

Copyright (C) 2009年 仏生山法然寺・大成建設株式会社 著作権者の許可なく複製、転載、第三者開示等の行為を禁止します。 20090910

法然寺五重塔新築工事





■ 五重塔を建てよう！

皆さんはテレビで「控え居ろ！この紋所が目に入らぬか」の決まり文句で有名な水戸黄門という時代劇を見たことがありますか？

ここ法然寺は、その主人公水戸光圀(みつくに)公のお兄さんにあたる松平頼重(よりしげ)公が1668年(江戸時代初め)に開いたお寺です。頼重公は五重塔の建立を夢見て計画を進めていたのですが実現を見ないままお亡くなりになり、今日まで300年以上の年月が経ってしまいました。再来年の2011年はお寺の名前でもある法然上人(浄土宗を開いた鎌倉時代のお坊さん)が亡くなって800年目に当たる年となりますので記念事業の一環として五重塔を建ててみんなでお祝いすることになりました。

五重塔を計画するにあたり、古くから受け継がれてきた大工さんの技術に現代の最新技術を加えた平成の五重塔を目標としました。塔の高さは800年に合わせて800寸(800×0.0303=24.24m)に設定しています。



地鎮式 2006.06.04



1/40模型による検討

■ 五重塔って何？

五重塔は、お釈迦(しゃか)様の遺骨[舍利(しゃり)と呼びます]をお祀(まつ)りし、お釈迦様のお墓としたのが始まりだと言われています。ここ法然寺でも舍利を厨子(ずし)に納めて初重(しよじゅう)に祀ります。



初重内部 (舍利を納めた厨子と千体仏を祀ります)

■ 材料の木はどこから？

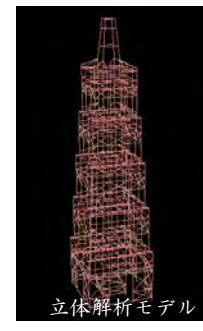
五重塔の中心を貫く柱を「心柱(しんばしら)」と呼びます。法然寺では心柱は2本の木を上下につないで立っていますが他の部材とは全く接することなく、頭の上の金物(相輪)を支えているだけです。この素直で真直ぐに伸びた木を奈良県吉野郡の山奥から切り出しました。これは吉野檜(ひのき)と呼ばれる木で、樹齢250年の大木です。心柱以外にも吉野檜を使っています。



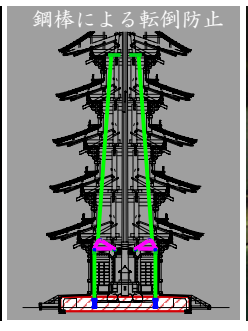
心柱伐採 2006.12.06

■ 地震や台風が来ても大丈夫？

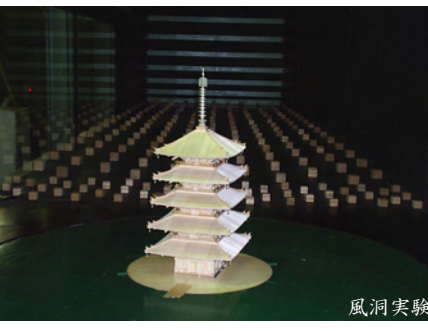
過去の記録では地震で倒れた五重塔はないと言われているようにもともと五重塔は地震に強い構造を持っていますが、構造解析を行った上で弱いと思われる部分には金属による補強を行っています。また風に対しては風洞実験を行い検討を加えています。



立体解析モデル



鋼棒による転倒防止



風洞実験

■ 大工さんの仕事



原寸図による軒先の反りの確認



心柱加工状況の確認



実物の1/3の模型による納まりの検討



材料検査



心礎、礎石の据付



立柱式 2009.07.17

クイズ：上の□に当てはまる言葉は何でしょうか？